

総務厚生常任委員協議会

すくすく育て「白鷹っ子」

5月21日に協議会が開催され、すくすく白鷹っ子子育て応援事業について説明を受けた。

【事業の概要】

※故小形よねさんの遺贈寄付金を基に、町内の保育所や認定こども園に対し、ソフト面の充実のために支援を行い、各園が創意工夫し柔軟で効果的な事業展開を期待するもの。一園あたり50万円を上

の遊具整備。教育や保育技術向上のための研修会。園児の観劇時の補助。など

質疑

【委員】子育てと子育ての理念の違いは。

【当局】子育てとは、子どもがあるがままの姿保護者がそれを手伝うということ全般を指して子育てとし、それを

総称的に表現したものである。

【委員】それぞれの園で購入などしたものでいいの、もしくは事業計画などを提出した園に50万円を補助するの

か。  
【当局】あらかじめ事業計画をいただいて、概算払いや精算払いなど園の事情に合わせて、事業の実施に支障がないようにしたい。

※故小形よねさん：  
町保育士として長  
年児童福祉の発展  
に寄与された。



とどけ、真心

産業建設常任委員協議会

イノシシによる農作物被害対策に補助

5月21日に開催され、有害鳥獣対策事業などについて説明を受けた。

有害鳥獣対策事業

【事業の概要】

町内で急増しているイノシシなどによる農作物被害に対し、広域電気柵を設置することにより有害鳥獣から農作物を防除し農作物の

【事業日程】

6月 交付要綱制定  
7月 交付決定  
7月 事業実施

質疑

【委員】対象は萩野地区となっているが、ほかの地区から要望はなかったのか。

【事業費・事業量】  
114万5千円  
電気柵2800メートル  
(3段張り)

【当局】要件が厳しく他の地区からは上がっていない。

【委員】電気柵はイノシシに対しても効果があるのか。

【現状】  
町内の農作物被害は平成30年度で757万円であり、被害の中心は果樹で約85%を占める。対象地域となる萩野地区内では昨年の醸造用ぶどうの収量が本来の10分の1程度まで

【当局】3段張りイノシシに対応する張り方であれば十分に効果がある。ほかの地区からも効果があると報告を受けている。

- その他
  - 棚田地域振興緊急対策事業
  - 農業委員及び農地利用最適化委員の募集結果
  - 白鷹町企業立地促進事業
- について説明があった。

